



旭川

秋田市立旭川小学校
令和3年1月29日
学校報 第45号

早いもので、週明けから2月です。

大雪やコロナにも負けず、たくましく1月を乗り切ることができました。いよいよ、2月に入ります。主な行事としては、9日に「第2回学校運営協議会」、15日～22日に「学年・学級PTA」、25日に「6年生ありがとう集会」を予定しております。職員一同、子どもたちの確かな成長につながるよう頑張っていきますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いします。

今回の学校報は、雪国防災訓練(1/26)を始めとする各種取組の様子を中心にお伝えします。



【雪国防災訓練(1/26)】 ～グラウンド避難後の校長・教頭の話から～

今年度、避難訓練はこれが3回目でした。今回は今までとは違って、防寒着を着たり、外靴に履き替えたりしての避難でした。逃げることに、寒さから身を守ること、そしてコロナ対策を同時に行わなければならない、難しい避難でしたが、ほとんどの人がしっかりと放送を聞き、指示に従い、きちんと行動できたと思います。

「お、は、し、も」の自己評価

さて、今日のように冬に避難訓練を行うようになったのはどうしてかわかりますか。それは、今から26年前の1月に関西地方で発生した、「阪神・淡路大震災」という地震がきっかけです。気温3度のとても寒い朝の地震でした。この地震では、建物の下敷きになるなどして約6千人もの人が亡くなりました。寒さで体温が下がり、亡くなった人もいたとのこと。このことを教訓に、雪国秋田の冬に、万が一、地震が起きても、生き抜いていけるようにとの願いから、避難訓練をしているのです。

10年前の3月11日に発生した「東日本大震災」も、吹雪のとても寒い日でした。地震は、いつ起きるかわかりません。ものすごい吹雪の日に起きるかもしれません。地震が発生したら、建物が崩れないとも限らないので、一度は外に避難します。吹雪の日でもです。避難後も、しばらく待機しなければならないかもしれません。そこで、防寒着や手袋、帽子は、命を守る大切なものになります。



「自分の身を自分で守ること」これが一番大事です。地震や寒さから、まず自分の命を守るようにしてください。大事な自分の命をしっかりと自分で守ってください。そうすれば、家族や、困っている人を助けることができます。今日の訓練で学んだことを忘れず、これからの生活に生かしてください。



【市環境部の金丸亮先生から「酸性雨」について学ぶ（５年生） 1/14】

金丸先生のお話は、いつも大変に楽しく、知的好奇心がくすぐられ、子どもたちは夢中になります。ここでは、各クラスから１名ずつ、お世話になった先生宛のお礼状の中からご紹介します。

５年１組 I. K

今回は酸性雨について教えていただきありがとうございました。ぼくが一番に残ったのは、酸性雨は人間が起こしていることです。最初は火山が起こしているかと思っていたけど、工場や自動車が起こしていることにおどろきました。授業で実験をして特におもしろかったのは、むらさきいもの液に酢や食塩水を入れた時です。最初は何色になるのかわからなかったけど、入れたらすごくきれいな色になりました。酢はPM2.5よりも強いことがわかりました。なるべく車などを使わないように、いろいろな人に今回の勉強を伝えて、少しでも酸性雨を降らせないようにしたいです。



５年２組 S. S

先日は「酸性雨」について教えてくださってありがとうございました。酸性雨についてくわしくなり、防止のために何ができるかについて、深く考えることができました。

酸性雨の発生は工場や発電所、自動車から、二酸化硫黄や窒素酸化物などができて、それに太陽のし外線や酸素、水蒸気が加わり、化学反応が起きて酸性物質になって、そこに雨や雪、霧が加わって酸性の強い雨や雪、霧ができることがわかりました。その酸性雨の原因のものは、多くは石油や石炭などの化石燃料を燃やす過程で発生していて、人間が引き起こしていることにおどろきました。酸性雨の影響は、森林や農作物などをからしたり、湖沼に魚がすめなくなったり、建物の表面を溶かしてしまうことにもおどろきました。そうならないように、電気自動車にしたり、風力発電に力を入れたりするのいいと思いました。自動車や電気、ガスなどをあまり使わないようにすると、地球温暖化防止にもなると知ったので、一石二鳥だと思いました。ぼくはこれらのことに心がけて生活しようと思いました。



５年３組 M. R

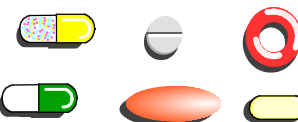
おとといはお世話になりました。例えば、水に何かの物質がとけた液体を水溶液といって、性質によって３つ（酸性・中性・アルカリ性）に分けられることがわかりました。私は「酸性雨」という言葉を聞いたことはありましたが、意味を今回初めて知りました。特に酸性雨が降り、森林や農作物をからしたり、湖沼に魚がすめなくなるなど、自然にも影響が出ていて大変なことが起きてしまうことにおどろきました。でも、私達が、それを防ぐためにできることもあります。それは、生活を見直し、少しでもいいからむだなエネルギーを使わないことです。私は、一人一人が気を付ければ酸性雨が降ることが減るかもしれないと思いました。私は、少しでもいいから、むだなエネルギーを使わないようにして、酸性雨が降らないように、できることをしていきたいです。



【学校薬剤師の岩間雄一先生による「薬物乱用防止教室(1/19)」に参加して】

子どもたちは薬物防止について、正しい知識を先生から教わりました。

ここでは、各クラスから2名ずつ、先生宛のお礼状から抜粋してご紹介します。



6年1組 U. I

ぼくは今まで、薬物とは何度か吸って依存してしまうのかなと思っていましたが、お話を聞いて、たった1回でも中毒性が増し、依存してしまうことがわかりました。やがて何度も服用し、逮捕されてしまうと聞き、とても恐ろしいものだわかりました。さらには、他の国でその罪を犯してしまうと死刑になってしまふところもあると知って、絶対に一度でも吸わないようにしたいです。また、お酒やたばこなども避けて生活していきたいです。

6年1組 I. R

私は今回薬物乱用防止教室に参加して、正しい薬の使い方と、麻薬が身近だということがわかりました。「食前・食後・食間」に薬を飲んでくださいと書いているのは、薬によって効き方が違うからだわかりました。あと麻薬はとても危険で、意外と身近にあることを知りました。ビンや袋にかわいいイラストをし、それを知らない人たちが興味ほんいで買い、飲んでしまうことが多いそうです。今回の授業を受けて、今まで「なぜ？」だったことが分かり、麻薬には気を付けようと思う意志につながりました。

6年2組 I. Y

ぼくは、薬物乱用防止教室で、薬物がどれだけ危険かがわかりました。薬物は周りの人がやっていたり、やせるなどの好奇心からやってしまったりしていることがわかりました。危険ドラッグは効果が強く、幻覚が見えることがあるそうです。薬物は名前をいつわって自分の手に渡ってしまうことがあるそうです。脳も縮んで、本当に怖いものだと思います。いろいろなことを学べて良かったです。

6年2組 M. M

私がこの教室で一番学んだことは、薬物は名前を変えて近づくということです。だまされた人は、いつの間にか薬物を持っていることになり、怖いと思いました。またMDMAは、ロゴなどを入れたり、カラフルにしたりしているということです。薬物は1回始めると自分の意思だけではやめることができず、幻覚などが起きることがあるので、薬物には絶対に関わってはいけないことがわかりました。これからも、危険な薬物には近づかないで、健康で過ごしたいです。

6年3組 S. K

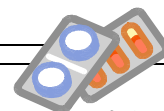
薬物についてこの授業を受ける前までは軽く感じていました。なぜ、覚せい剤を使用するのか不思議でした。しかし、薬物は友人などの身近な所から来て、1回使用すると二度と抜けることができなくなり、人生を狂わせてしまうと聞いたときは、今まで自分の意識が低かったことがわかりました。

「クスリ」は反対からは「リスク」と読み、クスリを飲むとリスクを背負うということもわかりました。もし、友達から「クスリをやらない？」と言われたらはっきり断れるようにしたいです。

6年3組 S. A

私は、「学校薬剤師」は、学校の環境を良くしてくれている方と聞いて、ありがたいと感じました。お薬の使い方、用法、用量、服用時間の食前・食後など、使い方を教わりました。

また、「薬物は、たった1回、落とし穴」という言葉が心に残っています。たった1回でも依存してしまうことがわかりました。おどろいたのは、クスリ（薬）を逆にしてリスク（危険）という単語になることです。私は危ない薬は死に追いつめるということもわかりました。安全な薬の使い方、危ない理由を細かく教えてくださり、ありがとうございました。



真剣に話に耳を傾ける様子がとても印象的でした。身近な問題として心にとどめておきたいですね。

【図書館で借りた本の冊数の学年ベスト3（4～12月）…図書委員会】



◇3年生

第1位…N. Rさん（185冊） 第2位…H. Aさん 第3位…K. Rさん

◇4年生

第1位…M. Sさん（211冊） 第2位…A. Mさん 第3位…N. Yさん

◇5年生

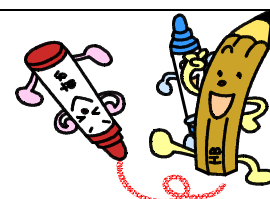
第1位…N. Hさん（225冊） 第2位…I. Sさん 第3位…M. Rさん

◇6年生

第1位…C. Kさん（321冊） 第2位…F. Mさん 第3位…I. Aさん

すばらしいことです。本は「心の栄養」です。「生きる道」を教えてくれることもあります。
コロナ禍の今こそ、家族ぐるみで良書に親しんでみてください。お勧めの本は、国語の教科書の中に紹介されています。また、図書館や学級・ホールにも良い本がたくさんありますよ。

【冬休みクロッキー展・秋田県児童生徒美術展より】



◇クロッキー展

〈入賞〉 2年 M. Hさん 4年 A. Yさん 6年 K. Yさん

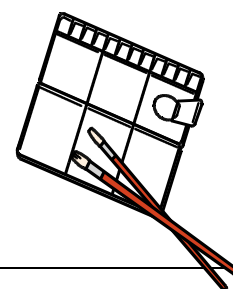
〈入選〉 1年 K. Oさん M. Rさん K. Aさん
2年 S. Yさん M. Sさん
3年 K. Yさん H. Aさん N. Rさん
4年 S. Mさん S. Sさん
5年 Y. Iさん T. Hさん I. Sさん
6年 S. Eさん S. Tさん



◇秋田県児童生徒美術展

〈入賞〉 1年 S. Yさん 1年 F. Yさん 4年 N. Aさん

〈佳作〉 1年 K. Hさん
2年 S. Sさん S. Rさん K. Mさん
3年 S. Yさん N. Sさん H. Hさん
4年 S. Aさん S. Mさん
5年 K. Yさん W. Hさん T. Sさん
6年 F. Mさん H. Mさん U. Kさん



【R2 栄光の記録③1月の記録】…本コーナーでは、賞状等の受賞者を紹介します。未報告の賞状がある場合はお早めに学校へ。

◆第42回東部地区加藤杯争奪フットサル大会U-10 優秀選手賞 S. Sさん

◆秋田市バスケットボール協会より 令和2年度 優秀選手賞 Y. Hさん

ぜひ、本校ホームページもご覧ください。